

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	壱岐市 第28回壱岐サイクルフェスティバル			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	壱岐市	観光商工課	岡部 一也	0920-48-1135
事業期間	開始年	平成 1年 6月 日 (28年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日) 28年 6月 5日 (完了日) 28年 6月 5日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名	担当者名	連絡先(TEL)	
	壱岐サイクルフェスティバル実行委員会	大谷 鉄明	0920-47-3700	
委託内容	(委託内容)			
	参加者募集から大会運営までの全般			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)		
	市内外の参加者のみならず、大会をサポートするボランティア及び市民	年齢、体力に合わせて種目を選び、健康の増進、青少年の健全育成及び参加者の体力向上。スポーツイベントを通じた参加者並びに大会をサポートするボランティアと市民との親睦や融和の醸成、そして壱岐島外からの参加による交流人口拡大。		
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	【開催日】 平成28年6月5日(日) 【会場】 壱岐市内 【種目・参加資格】			
	① 壱岐サイクルロードレース 50km EL50 15歳以上 男性・女性 (日本自転車競技連盟登録選手に限る) ② 壱岐チャレンジロードレース 50km EX50 19歳以上 男性・女性 30km EX30/U-19 15歳~19歳まで 男性 EX30/U-39 20歳~39歳まで 男性 EX30/U-49 40歳~49歳まで 男性 EX30/U-59 50歳~59歳まで 男性 EX30/O-60 60歳以上 男性 EX30/L 15歳以上 女性 EX30/J 中学1~3年生 男性・女性 ③ 壱岐ジュニアチャレンジロードレース 8km ジュニアクラス1 小学5~6年生 男性・女性 ジュニアクラス2 中学1~3年生 男性・女性			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	壱岐市合併前の旧4町の壱岐郡町村時代から開催されているものである。			
(経緯・現状)				
離島では数少ない自転車競技で、壱岐に本格的な夏の到来を感じさせるイベントとして、また、壱岐の一大イベントとして定着している。島全体としてはなだらかな地勢であるが、コースは起伏に富んでおり参加者にも好評を得ている。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		6,650,000	6,350,000	6,051,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		1,475,000	3,000,000				
一般財源		6,650,000	4,875,000	4,875,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	大会参加者数の増加	参加者数		目標	650	650	650
					実績	648	671	694
					目標達成率 (%)	99	103	106
	②				目標			
					実績			
目標達成率 (%)								

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 廃止した場合、全国各地から来島されている客数が減ることとなり、宿泊施設にも影響を与え、交流人口の拡大を目指している当市の方針に反する結果となる。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		参加者数は年度毎の波はあるものの、本年度は目標値を達成した。
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地		
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)
	実施予定 期 日	29年 度中	当市は、インバウンドにも積極的に取り組んでおり、長崎県観光連盟等と連携し、外国からの参加者誘致に取り組んでいる。
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)	
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない			
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		人口が減少する当市にあっては、官民が一体となりボランティアの協力を得ながら大会を運営している状況である。当面、現状を維持するとともに各方面の意見を幅広く取り入れながら、魅力あるイベントとして継続していきたいと考えている。
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難			

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容					